

国道2号大野地区防災対策検討委員会（第2回） 議事概要

1. 日 時：令和3年12月13日（月）10:00～11:30

2. 場 所：広島国道事務所 5階大会議室

3. 出席者

◎土田 孝 広島大学 防災・減災研究センター 特任教授

森脇 武夫 広島工業大学 工学部 環境土木工学科 教授

田中 健路 広島工業大学 環境学部 地球環境学科 教授 ※敬称略 ◎委員長

<事務局およびオブザーバー参加>

国土交通省中国地方整備局、広島国道事務所、広島県、廿日市市、大竹市

4. 議 事

○前回までの振り返り

○検討条件の整理

○今後の進め方

5. 議事概要

○検討条件の整理について、波浪条件の再整理、設計・技術基準の再整理・現地状況の再確認、守るべき関係法令・各種計画の整理を行い、提案内容で検討を進めて行くことを確認。

○工法比較項目の設定について、①構造・防護機能、②環境・景観、③利用、④維持管理、⑤施工性、⑥経済性を評価項目とすることを提案し、提案の内容で検討を進めていくことを確認。なお、実験で飛沫の影響が確認出来れば評価に加えると良いと指摘があった。

○次回、越波対策工法の比較・選定は、各種シミュレーション・水理模型実験による機能検証を行った上で、越波対策の区間および構造の決定に向け検討を進めていくことで、委員より了承を得た。

